

[横浜みなとみらいホール]
令和2年度業務計画及び収支予算
[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688㎡
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 近藤 誠一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から平成34年3月31日まで

3 施設運営にかかる基本方針

(1) 基本的な方針

令和2年度の横浜みなとみらいホールは12月まで通常の運営を行った後、1月より、大ホール、小ホール及び大ホールホワイエの天井の耐震化に向けた工事と長寿命化対策等の工事のため休館に入ります。令和2年度は第二期指定管理事業計画書で掲げた“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”の実現というビジョンに向けて力を発揮してきた成果を確認するとともに、大規模改修後の新たな姿も意識しながら運営にあたるべき重要な時期となります。

これまで横浜みなとみらいホールを取り巻く様々な人々や諸団体との間に築いてきた絆をしっかりと維持するとともに、残された期間で「政策協働型指定管理10年（平成24-33年度）」の最終期（平成30-33年度）の目標である「人や波及効果の社会的循環を発揮する」ための施策と事業を展開して成果を上げます。

また、大規模改修前の準備と仮事務所への移転におきましても、漏れや遅れが生じることがないように、横浜市と綿密な調整を図りながら慎重に業務を遂行していきます。

(2) 令和2年度の業務の方針・達成目標

「政策協働型指定管理10年（平成24－33年度）」の最終期（平成30－33年度）の3年目であり、大規模修繕前に横浜みなとみらいホールで事業を実施できる最後の年度となります。これまでの成果を結集した事業を展開しつつ、2021年1月より仮事務所への移転業務を滞りなく進め、休館中の業務執行体制を固めるべく取り組んでいきます。

【事業】

これまでの実績を踏まえ市民に親しまれている公演やワークショップを継続しつつ、指定管理期間の事業方針に基づいた新規事業を交えた事業を実施していきます。特に令和2年度はオリンピック・パラリンピックの開催年及びベートーヴェン生誕250年であり、これらに関連する「応援プログラム」や「メモリアル事業」を実施し、出演者や鑑賞する市民が一体となって記念年を祝いながら音楽専門施設としての存在感を高めます。年間の事業は「春」「夏」「秋」「冬」とそれぞれの時節に合わせ包括的に打ち出し、シーズンの括りとフェスティバル感を持たせることで、市民の期待を煽りながら効果的な発信をいたします。長期休館直前の事業実施となることから、リニューアルへと繋げるために、新規事業、継続事業に関わらず、横浜みなとみらいホールの存在を横浜市民へ強く印象付けるような事業を実施していきます。

【施設運営】

国内オーケストラ、海外アーティスト公演、合唱フェスティバル、吹奏楽のコンクール等を協力公演としてバランスよく受入れ、音楽を楽しむ層の拡大と若手音楽家育成に努めるとともに、こどもたちや高齢者に幅広く音楽鑑賞や演奏機会を提供します。

年度後半に控える大規模修繕に際した休館に向けて、リニューアルオープン時により良い運営となるよう運営面での見直しを検討するとともに、休館中の貸し出し方法や利用開始時期など必要な情報を取りまとめ、利用者への提供を進めます。

【施設維持管理】

日頃から建物設備の状況把握を行い設備の安定的な運転とトラブルの早期発見に努めるとともに、各種法令の改正や大規模改修を見据えて必要性、優先順位を検討しながら修繕工事を実施します。

来年度後半から実施されるホールの大規模改修に向けて、引き続き館内設備の調査等工事の実施計画策定に協力するとともに、1月の工事着工に向けて館の引き渡しと事務所の移転が円滑に行われるよう、横浜市と調整を図りながら計画的に業務を遂行していきます。

【広報】

主催事業、協力公演のプロモーションをはじめとして当館で実施される多様な取組やサービス、街のトピックスを、さまざまな手法を用いて幅広く広報します。音楽専門誌、一般メディア、横浜市政記者等への積極的なアプローチによりメディアを通じた当館のコンテンツ発信を拡大するとともに、オウンドメディアであるTwitterの活用によりさまざまな顧客層への発信を強化し当館ホームページへ誘導します。広報を通じてチケットの販促、営業力を強化することはもとより、「みなとみらいにあるコンサートホール」として当館の価値向上をはかると同時に、みなとみらい地区の魅力向上に寄与します。

4 経営

(1) 施設が持つ機能を最大限に活かした総合力ある経営について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 ●経営強化 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。 <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■施設の空き日を利用して、地元の音楽団体と共同事業をおこなうなど、収入向上につながる事業開発に着手します。 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □財団所管他施設との連携事業を実施 2プロジェクト <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画：2件 □オーケストラ団体(神奈川フィル)との協働・連携企画：2件
--	--

(2) みなとみらい地区及び都心部の活性化及び都市の魅力づくりへの寄与について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣の方々へホールをPRします。 ●街の集客と賑わい創出に貢献します。 <p><u>(イ)MICE利用の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策に則り、MICE利用を推進します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □在勤在住者への情報配信と交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信：毎月 クイーンモールでのポスター掲出、オフィスポスティング、クイーンズHPへの情報提供等 ・交流事業の実施：年2回 かもめスクール年2回実施 □街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と連携した事業の実施：年3回 クイーンモールミュージシャン開催 <p><u>(イ)MICE利用の誘致</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □アフターコンベンション利用の誘致 コンテンツ開発と実施：年2件 イベント「Jazz Bar」の開催2回
--	--

<p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。</p>	<p>(ウ)文化施設連携事業の展開</p> <p>□他の文化施設との連携事業を実施：年2回 市民ギャラリーとの連携（1回）、市民ギャラリーあざみ野との連携（1回）</p>
---	---

5 事業

(1)市民が多様な音楽に親しむ機会を提供し音楽文化を支える裾野を広げるための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>クラシック音楽のファン層に向けたオーケストラ演奏や室内楽演奏、多様な音楽ジャンルの公演のほか、音楽人口の拡大を目的に音楽文化への間口を広げた公演など様々なニーズに対応した音楽事業を実施し、市民が音楽文化に親しむことの出来る多くの機会を提供することで、「文化的に豊かな市民生活の実現」に寄与します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ピリト^レ楽器で演奏される第九公演 ※国内では殆ど演奏機会の無い、ピリト^レ楽器オーケストラによるベートーヴェン交響曲第九番「合唱付」 ●映画音楽で綴るヨハマの街「横浜シネマパラダイス」 ●ジルヴェスターコンサート 2019-2020 <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●硬派弦楽アンサンブル石田組 ※横浜みなとみらいホールの主催事業から生まれた人気室内楽ユニット。当ホール独自のプログラムを演奏。 ●横浜みなとみらいホール バースデイ・コンサート ※クラシック・マチネの一環で、ホールの誕生日を市民と祝うスペシャルコンサート ●ピアノソロによる第九公演 ※リストの編曲によりベートーヴェンの第九を、オーケストラ、合唱、リスト全てピアノ1台に集約された珍しい演奏会。 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサート ※合唱のほか、JAZZ演奏の子ども達が参加。また「音楽」「美術」「ダンス」といった横浜市が進める3つにアートに取組 	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)オーケストラ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 4,500人 <p>(イ)室内楽事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 3,000人 <p>(ウ)多様な音楽ジャンルの事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □顧客満足度 80% □合計入場者数 3,500人

<p>む子ども達を紹介。</p> <p>●デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration ※邦楽、ロック、洋楽など、多ジャンルで構成されるコンサート</p> <p>(エ)低料金・無料コンサート (鑑賞者の育成・開拓のため入門用事業)</p> <p>●オルガン1ドルコンサート ●みなとみらいクラシック・マチネ ●心の教育ふれあいコンサート ●みなとみらい遊音地</p>	<p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p>□顧客満足度 80% □合計入場者数 45,000人</p>
--	---

(2)新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>施設の優れた音響特性や機能を生かし、常に専門館としての高い企画性を発揮した独自の事業を創造・発信することで、横浜を代表する文化施設として市民の誇りとなるよう、横浜みなとみらいホールの存在意義を高めます。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホールオリジナルの室内楽公演 ●硬派弦楽アンサンブル石田組</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ ●若手作曲家を起用した「Just Composed2020 winter」</p> <p>(ウ)オルガン企画 ●オルガン・1ドルコンサート ●パイプオルガンと横浜～ORGAN COLLECTION</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業（横浜音祭り） ※事業の再掲あり ●金の卵見つけました ●こどもの日コンサート ●心の教育ふれあいコンサート ●七感で楽しむシアター ●第39回横浜市招待国際ピアノ演奏会 ●Just Composed 2020 winter in Yokohama ●音と光の動物園</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業 (ア)ホールオリジナルの室内楽公演 □顧客満足度 80% □入場者数 1,400人</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ □入場者数 200人</p> <p>(ウ)オルガン企画 □入場者数 10,000人</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業 □顧客満足度 80% □合計入場者数 35,410人</p>

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>アーティストの立場で音楽を広める人材、コンサート制作で音楽と市民をつなぐ人材など、音楽文化を次代へ継承し持続可能にするために、若手演奏家や担い手の育成に取り組めます。横浜みなとみらいホールを拠点に、次代の音楽文化を支える人材が育ち、将来に渡り「心豊かな横浜」に寄与していきます。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援 (ア)演奏会への出演</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらいクラシック・マチネ」 「Just Composed」等への登用 <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Just Composed 開催 ●関連プレトーク開催 <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらい Super Big Band」 ●「オルガン体験弾いてみよう」 ●「金の卵探しています」 <p>(エ)オルガン事業制作者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン事業制作者の育成（インターン） <p>(オ)ピアニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第39回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催 <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業 (ア)音楽大学やNPO法人、地域企業等との連携による事業の実施</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援 (ア)演奏会への出演</p> <ul style="list-style-type: none"> □若手アーティストの登用 10人 <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □若手作曲家 1名の登用 <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> □「Big Band」 30人参加 □「オルガン」 20人参加 □「金の卵」 30人申し込み <p>(エ)オルガン事業制作者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ■今年度に限って、公共ホールにおけるオルガン事業制作を志望する学生の研修を実施。 <p>(オ)ピアニスト育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □若手ピアニスト4名の起用 <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業 (ア)音楽大学・NPO・企業との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> □提携事業 5事業

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>多感な子どもたちに、様々な形で音楽体験を与え、創造性、表現力、豊かな感性を育成します。横浜みなとみらいホールの音楽体験で刺激を受けた子どもたちが、将来「演奏者」として、「鑑賞者」として、あるいは「担い手」として横浜の音楽シーンを牽引し音楽文化醸成をはかることで、「豊かな市民生活の実現」に寄与します。</p>
--

<p>[取組内容]</p> <p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p>●みなとみらい遊音地</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート</p> <p>●0歳からのオルガンコンサート</p> <p>●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)夏休み子ども対象事業</p> <p><input type="checkbox"/> 8月に4日日間開催</p> <p><input type="checkbox"/> 顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 3,000人</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業</p> <p><input type="checkbox"/> 入場者数 34,600人</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p><input type="checkbox"/> 年間2回開催</p>
--	--

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールへの来訪が難しい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。これらアウトリーチを中心とした音楽事業を通して、誰もが文化芸術を享受できる社会の実現に寄与するとともに、横浜みなとみらいホールの存在意義を高めます。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業</p> <p>(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p>(ウ)レクチャーコンサート</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/> 3校</p> <p>(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p><input type="checkbox"/> 年間2回以上開催</p> <p>クイーンズスクエア横浜で賑わい創り(クイーンモールミュージシャン、みなとみらいSuperBigBand)</p> <p>(ウ)レクチャーコンサート</p> <p><input type="checkbox"/> 総入場者数 150人</p> <p><input type="checkbox"/> 2回開催</p>

(6) ホールにおいて蓄積された音楽に関する情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽活動支援

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>横浜みなとみらいホールで実施した事業の記録や情報を適正に管理し公開することで、市民に当ホールの活動を理解してもらいます。また、そこで蓄積されたネットワークやノウハウを生かした市民音楽活動支援を実施し、活力あふれる市民生活に寄与し、音楽専門施設として愛されるホールとなります。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p> <p>イ コーディネーター機能</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p> <p><input type="checkbox"/>主催公演等のレポートを、ホームページで公開 2件</p> <p>イ コーディネーター機能</p> <p><input type="checkbox"/>音楽大学学生のインターン受け入れ1件</p>

6 運営

(1) 利用者のニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取組

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業 ●レセプションルームの利用パッケージプランのPR <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。 ●クラシック音楽にとどまらず、ジャズやポップスなど、多様なジャンルの音楽利用を柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくれます。 <p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションニスト研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・全体研修 ・避難訓練 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</u></p> <p><input type="checkbox"/>連携事業：年1回</p> <p><input type="checkbox"/>レセプションルームの利用パッケージプランPR：通年</p> <p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <p><input type="checkbox"/>年3件</p> <p>■利用希望の方と丁寧な打ち合わせを行い、利用者の拡大をはかるとともに、来場するお客様層も広がります。</p> <p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <p><input type="checkbox"/>レセプションニスト研修 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回 ・年1回 </p> <p>■長期休館に入ることから、新規採用は前年度より実施していないため、現在の人員でよりスキルアップをはかります。</p>
---	---

(2) 日本を代表するとともに、市民に身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取組

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣企業等にも利用促進をはかります。 ●利用率 <ul style="list-style-type: none"> 大ホール 小ホール リハーサル室 レセプションルーム 音楽練習室 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施 <p><u>ウ 施設見学</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●通常のホール利用下見対応 <p><u>エ 物販</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホールと横浜の魅力を発信する物販に取り組みます。 <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に従い適切に実施します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □近隣企業の顧客向けコンサート：年3件 □利用率 <ul style="list-style-type: none"> * 97% (H30実績97%) * 97% (H30実績99%) * 70% (H30実績70%) * 40% (H30実績39%) * 83% (H30実績82%) ■利用率については、前年度実績ベースの目標としますが、施設・舞台設備や楽器等の緊急の不具合対応に備え、適宜利用調整を行います。 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションリスト・マネージャーミーティングの実施 □年9回 ■研修やミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、質の高いかつ丁寧であったかいサービスを提供します。 <p><u>ウ 施設見学</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □年間70件 ■利用下見だけでなく、利用を検討される方のための下見にも柔軟に対応し、「利用したいホール」と思っただけのよう、ホールをPRします。 <p><u>エ 物販</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □オリジナル商品をイベント時にノベルティとして活用：通年 □横浜をアピールする物販イベント実施：6回 <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■丁寧で正確な対応を実施します。
--	---

<p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>●大ホール・小ホールホワイエに設置されているドリンクコーナーにおいて主催者の求めに応じ公演開催時に飲料等の飲食サービスを提供できる体制を用意します。</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>●HP 等を活用した託児サービスの周知</p>	<p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>■業務の基準に従い適切に実施します。</p> <p>□横浜ベイホテル東急との意見交換 年2回</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>■各事業チラシ、コンサートカレンダー、HP 等を活用し通年でPR します。</p>
--	--

(3) プロモーションの充実

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>●報道関係と業界関係者との関係構築</p> <p>●情報発信ツールの強化</p> <p><u>イ WEB を活用したプロモーション</u></p> <p>●ホームページでの情報発信</p> <p>●メールマガジンでの情報配信</p> <p>●ツイッターでの情報配信</p> <p>●WEB でのチケット販売推進</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>□交通広告等の出稿：年1回</p> <p>□各媒体への情報、広告掲載：月150件</p> <p>□公開リハーサル実施：計2回</p> <p>□コンサートカレンダー発行：年3回</p> <p><u>イ WEB を活用したプロモーション</u></p> <p>□HP トップページアクセス数：年25万件</p> <p>□メールマガジン配信 月1回</p> <p>□メールマガジン登録 13,000名</p> <p>□ツイッター発信 年間400ツイート</p> <p>□ツイッターフォロワー 7,000名</p>
---	---

(4) 条例の遵守

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <p>●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <p>□施設保全の必要性の観点から、適正な休館日（21日）を確保します。休館日の設定に際しては利用ニーズを見極めながら影響の少ない時期/曜日への設定を行います。また通常開館日の利用のない枠にも保守を実施する等、柔軟に対応します。</p> <p>■2021年1月2日より大規模改修による休館となるため、それまでの施設点検日等を有効に活用し、スムーズに休館できるよう施設内の備品等を整理します。</p>
--	---

<ul style="list-style-type: none"> ●横浜市による大規模修繕計画実施への協力 ●QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施 ●過失事故の防止 <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。 ●設備関係の点検・定期整備業務 ●舞台関係の点検・定期整備業務 ●設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換 <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。 <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。 <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。 ●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。 ●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。 <p><u>キ 防災等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ホール建物/諸設備の現状などの情報交換を密にはかり、大規模修繕計画実施に向け協力・調整をはかります。 <p><input type="checkbox"/>過失事故 0 件</p> <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■会議への参加、必要事項を施設内に周知 ■点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施 <p><input type="checkbox"/>客席保守点検：大小ホールとも 年 1 回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台照明定期保守 年 2 回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台音響定期保守 年 1 回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台機構定期保守 年 2 回</p> <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>空気環境測定 年 5 回</p> <p><input type="checkbox"/>照度測定 年 1 回</p> <p>■ごみ分別の徹底</p> <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故 0 件</p> <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故 0 件</p> <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <p><input type="checkbox"/>植栽手入れ 年 4 回</p> <p>■日々の状況把握に努めます。</p> <p><u>キ 防災等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。 <p><input type="checkbox"/>防災管理自主点検 年 2 回</p>
--	---

<p>ク <u>緊急時の対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●防災マニュアル、危機管理マニュアル ●救急要請、事故報告 <p>ケ <u>有資格者の配置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気主任技術者 ●建築物環境衛生管理技術者 ●ボイラー技師 ●無線従事者 ●甲種防火管理者及び防災管理者 <p>コ <u>条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。 	<p>□防災設備点検 年1回</p> <p>□消防訓練・防災訓練 年1回</p> <p>ク <u>緊急時の対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設内で周知します。 ■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。 <p>ケ <u>有資格者の配置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。 ■管理センターに建築物環境衛生管理技術者及びボイラー技士者を配置 □無線従事者 2名配置 □防火・防災管理者 職員1名配置 <p>コ <u>条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。
---	---

8 その他の業務

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

<p>[取組内容]</p> <p>ア <u>政策経営協議会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●政策経営協議会を開催します。 <p>イ <u>計画策定及び業務報告</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●モニタリングを実施します。 ●政策経営協議会での協議に基づき、効果的に年間業務計画を策定します。 <p>ウ <u>業務評価</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。 	<p>[達成指標]</p> <p>ア <u>政策経営協議会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。 <p>イ <u>計画策定及び業務報告</u></p> <p>□原則月1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。 <p>ウ <u>業務評価</u></p> <p>□自己評価・横浜市評価の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施
---	---

(2) 収支計画

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ファンドレイジング活動に取り組みます。 <p><u>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●サービス低下につながらないよう配慮した省エネルギー化やコスト削減を検討します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 収入</u></p> <p>□企業協賛金・助成金獲得 約 18,000 千円</p> <p><u>イ 支出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両立に努め、光熱費を抑制します。 ■ 廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。
---	---

9 組織に関する業務の計画

(1) 組織について

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●組織内意思決定 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■グループ長会議を毎週開催してホール運営にかかる方針を決定、議案を決裁します。 リーダー以上が参加する企画運営会議を毎週開催して共有、円滑に執行します。 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■各専門性に応じた適正な人員配置を行います。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1名</td> <td>非常勤</td> </tr> <tr> <td>総支配人</td> <td>1名</td> <td>課長級 常勤</td> </tr> <tr> <td>グループ長</td> <td>3名</td> <td>課長級 事業2 経営1</td> </tr> <tr> <td>チームリーダー</td> <td>3名</td> <td>係長級 事業1 経営2</td> </tr> <tr> <td>担当リーダー</td> <td>3名</td> <td>経営3</td> </tr> <tr> <td>職員</td> <td>8名</td> <td>事業4 経営4</td> </tr> <tr> <td>アルバイト</td> <td>8名</td> <td>事業1 経営7</td> </tr> <tr> <td>受付スタッフ</td> <td>23名</td> <td>チケットセンタースタッフ兼務</td> </tr> <tr> <td>レセプション</td> <td>95名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を 		人数	備考	館長	1名	非常勤	総支配人	1名	課長級 常勤	グループ長	3名	課長級 事業2 経営1	チームリーダー	3名	係長級 事業1 経営2	担当リーダー	3名	経営3	職員	8名	事業4 経営4	アルバイト	8名	事業1 経営7	受付スタッフ	23名	チケットセンタースタッフ兼務	レセプション	95名	
	人数	備考																													
館長	1名	非常勤																													
総支配人	1名	課長級 常勤																													
グループ長	3名	課長級 事業2 経営1																													
チームリーダー	3名	係長級 事業1 経営2																													
担当リーダー	3名	経営3																													
職員	8名	事業4 経営4																													
アルバイト	8名	事業1 経営7																													
受付スタッフ	23名	チケットセンタースタッフ兼務																													
レセプション	95名																														

	<p>決定します。</p> <p>A勤務(8:45-17:30) 最少3名 B勤務(10:00-18:45) 状況による C勤務(13:15-22:00) 最少3名</p> <p>■長期休館中は、業務内容に即した勤務体制を設定します。</p>
--	---

(2) 人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。 ●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。 ●事務局研修への参加 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。 ■レセプション研修：6(1)参照 ・新規配属職員への個人情報保護研修(年1回実施) ■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくります。
--	--

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジヤサービス費用保険 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。
---	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な個人情報の取扱いを推進します。 ●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底 ■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底
---	---

(3) 情報公開への積極的な取組

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。</p>
---	--

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <p>●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。</p>
--	--

11 大規模改修に伴う休館期間中における業務

<p>[取組内容]</p> <p>【事業】</p> <p>●「みなとみらい Super Big Band」</p> <p>●共生社会の実現に向けた事業</p> <p>●音楽文化を広げる公演</p> <p>●その他 2021 年 4 月以降の公演の制作業務</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■他施設を借用しクリニックを実施 □回数 6 回実施(1 月-3 月) □他施設を借用し公演を実施 (1 公演) □目標入場者数 500 人 □満足度 80%</p> <p>□障がい者施設等 2 事業実施(2 月-3 月)</p> <p>□他施設を借用し 1 公演実施 (3 月)</p> <p>■施設の借用業務、広報物の作成・広報活動、チケット販促、出演者・関係者との打ち合わせ、楽譜や資料の手配等(1 月-3 月)</p>
<p>【施設運営】</p> <p>●利用に関する問い合わせ対応</p> <p>●リニューアル後の運営検討</p> <p>●協力団体との継続した連携</p>	<p>■リニューアル後の利用に対するお問合せ等には、内容に応じ横浜市とも調整しながら対応します。</p> <p>■大規模改修に合わせ他施設の運営に関する調査結果を分析し、リニューアル後により良い運営となるよう検討を進めます。</p> <p>■協力団体と定期的に情報提供・情報共有等を行い、リニューアル後の継続的な協力関係構築に努めます。</p>

<p>【施設維持管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 移転先事務所の設営・備品管理 ● 大規模改修について横浜市および関係各所との連携・調整 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移転先で執務と問い合わせ対応できるよう事務所を適切に設営します。 ■ 大規模改修工事にかかる会議等へ出席するとともに、関係各所との連絡調整など、工事の実施に協力します。 ■ 移転先におけるホール内運営会議を適切に運営します。
<p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事務所移転に伴う各種広報の実施 ● リニューアル後ウェブサイト設計準備 ● 移転中・リニューアル後の友の会運営 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移転先を適切に案内するための広報を実施するとともに、移転中の事業・取組について広報PRを行います。 ■ リニューアル後のウェブサイトの改訂に向けて課題点をまとめ基本設計を行います。 ■ 移転中およびリニューアル後の友の会運営について企画案を策定し財団内に諮ります。

以 上

令和2年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算

収入の部

(税込、単位：円)

科目	R2年度予算額 (B)	説明
指定管理料	523,256,000	横浜市より
通常運営費	492,638,000	
大規模改修(移転関係)	30,618,000	
市受託料収入	20,090,000	心の教育ふれあいコンサート
利用料金収入	155,000,000	
自主事業収入	89,383,000	
自主事業収入	74,383,000	
市負担金収入(アクション)	15,000,000	
雑入	24,320,000	
印刷代	15,000	
自動販売機手数料	540,000	
協賛金・助成金・寄付金	18,380,000	
その他(ゴミ処理代など)	5,385,000	
収入合計	812,049,000	

支出の部

科目	R2年度予算額 (B)	説明
人件費	236,544,000	
給与・賃金	194,953,000	
社会保険料	22,717,000	
通勤手当	12,858,000	
健康診断費	139,000	
勤労者福祉共済掛金	108,000	
退職給付引当金繰入額	5,769,000	
事務費	40,727,000	
旅費	820,000	
消耗品費	4,854,000	
会議購入費	50,000	
印刷製本費	873,000	
通信費	1,790,000	
使用料及び賃借料	8,636,000	
横浜市への支払分	171,000	
その他	8,465,000	
備品購入費	300,000	
仕入	1,485,000	
施設賠償責任保険	160,000	
委託費	17,232,000	椅子保守、建築物点検、その他委託業務
職員等研修費	0	
振込手数料	480,000	
リース料	1,176,000	
手数料	2,578,000	
地域協力費	293,000	
事業費	135,402,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	22,644,000	心の教育ふれあいコンサート
自主事業費(アクション)	32,301,000	
自主事業費	80,457,000	
管理費	284,918,000	
光熱水費	103,000,000	
電気料金	30,000,000	
冷温水料金	61,000,000	
水道料金	12,000,000	
修繕費	4,200,000	
機械警備費	275,000	
設備保全費	155,085,000	
電気設備保守	1,650,000	
建物管理費	86,263,000	
その他委託費	63,749,000	警備業務、舞台業務
その他保全費	3,423,000	楽器保守
共益費	22,358,000	QSY負担金、MM21負担金
公租公課	21,992,000	
事業所税	16,000	
消費税	21,781,000	
印紙税	170,000	
その他(電波使用料など)	25,000	電波使用料
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	61,848,000	
本部分	61,848,000	
事務所移転関連経費	30,618,000	
移転費用(引越し・整備費)	17,600,000	
事務所管理費用	13,018,000	
支出合計	812,049,000	
差引	0	

令和2年度 横浜みなとみらいホール 事業一覧

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)
1	5月5日 5月17日 6月14日	主催	横浜芸術アクション事業 「金の卵を探しています。」/「金の卵を見つけました」	小ホール	ヴァイオリニスト・チェリストを目指す小学生～大学生を全国から募りオーディションを実施。選ばれた演奏家は小編成のプロ・オーケストラをバックに協奏曲を演奏。未来の優れた演奏家を見出し育成する事業。	550
2	5月5日	主催	横浜芸術アクション事業 こどもの日コンサート 2020	大ホール	こどもの日にオーケストラ鑑賞公演を開催し次世代育成をはかる事業。池辺晋一郎作曲「さか・さかさ・かさ」では、こども達が、オーケストラを伴奏した楽器を演奏することができる。	2,400
3	5月20日～6月17日	主催	横浜みなとみらいホール ORGAN COLLECTION ～パイプオルガンと横浜の街2020	大ホール ほか	横浜開港以降から残っている横浜の地ならではの文化的財産であるパイプオルガンを活用して、地域の賑わいづくりへの貢献と横浜の街の魅力の紹介をする機会とする企画。また、ジャンルを超えたコラボレーションに取り組み、パイプオルガンの可能性を発見する事業。	5,000
4	5月26日	主催	映画音楽で綴る、ヨコハマの街「横浜シネマ・パラダイス！」	大ホール	令和を迎えた今、昭和から平成をたどる時代に焦点を当て、横浜とゆかりの深い「写真」と「映画音楽」の2つの要素でコンサートを構成することで、市民の中にある「郷愁」や「懐古」を掻き立て、若い世代にとっては昔の横浜を知ること、世代を越えて横浜の記憶を共有する機会とする企画。	1,400
5	6～7月	主催	障がい児童のための音楽体験事業	大ホール	横浜市内の盲特別支援学校の生徒をホールに招き、オルガンを用いて音楽鑑賞したり、音楽に合わせて体を動かしたり、実際に楽器に触ってみるなどさまざまな体験を提供する事業。	50
6	7月	主催	横浜芸術アクション事業 七感で楽しむシアター	大ホール	健常者とはまったく違う感覚でものを聞いたり見たり感じたりする障がい者の感覚を「七感」と捉え、音楽・ダンスなどがコラボした複合的なアート企画を通じて、その感覚を違う感覚に「読み換える」インクルージョン企画を、次世代を担う子どもたちに向けて届ける公演。	1,800
7	8月	主催	みなとみらい遊音地	大ホール・施設内各所	夏休み期間に、子どもから大人まで楽しめる施設全体を活用したイベントを実施。手軽な鑑賞企画のほか、こどもを対象にして日ごろは入れない施設の中を見学(探検)したり、パイプオルガンを実際に弾いてみるなどの体験企画も実施。市民に横浜みなとみらいホールを知ってもらう機会とする企画。	2,000
8	8月19～21日	主催	ヤング・アメリカンズ ジャパンツアー2020	大ホール	約300人のこどもがアメリカからやってきたパフォーマーのワークショップに参加。最終日は大ホールでショーに出演。	1,300
9	9月2日	主催	0歳からのオルガンコンサート	大ホール	乳幼児に初めての演奏会を体験する機会を提供するコンサート。	2,200
10	9月4日	主催	デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration	大ホール	国内外で多彩な活動を行い注目を集める尺八の三橋貴風とロックミュージシャン・アーティストのデーモン閣下による朗読と邦楽・ロックのコラボレーション公演。横浜から新たな価値を発信する公演。	1,100
11	9月～10月	主催	横浜芸術アクション事業 心の教育ふれあいコンサート	大ホール	横浜市内の全小学校から10日間20公演で3万人以上が参加する神奈川フィルハーモニー管弦楽団の公演。音楽を通した次世代育成事業。3階席の一部を一般客にも有料で解放する。	30,000
12	10月3日	主催	硬派弦楽アンサンブル「石田組」	大ホール	神奈川フィルハーモニーのコンサートマスターとして、またソリストとして絶大な人気を有するヴァイオリニスト石田泰尚率いる、男だけの弦楽合奏団の公演。多彩なプログラムを、男性的な骨太なサウンドで贈る。	1,400
13	10月5日	主催	ベートーヴェン生誕250年メモリアルイヤー 「ピアノソロによる第9演奏」	大ホール	演奏の機会のほとんど無いリスト版ピアノソロによる「第9」の全曲演奏。オーケストラのパート、ソリストのパート、合唱のパートの全てがピアノ演奏に凝縮され、楽器の特性を捉えた芸術性の高い演奏を、ベートーヴェンのメモリアルイヤーを機に市民に紹介する公演。	1,200
14	10月	主催	横浜芸術アクション事業 発達障がい支援ワークショップIN横浜 「音と光の動物園」	レセプションルーム リハーサル室	藝大や民間団体と協働で実施する、発達障がいを持つこどもと保護者のためのワークショッププログラム。デジタルアートや打楽器などの体験プログラムを通じて、子どもたちの感性・感覚の発達を促す。	40
15	11月7日	主催	横浜芸術アクション事業 第39回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール	世界中から将来を嘱望されるピアニストを発掘し横浜から広く紹介するコンサート。小ホールのリサイタル公演と関連企画を実施。	420
16	11月10日	主催	ベートーヴェン生誕250年メモリアルイヤー 「ピリオド楽器で演奏される第九公演」	大ホール	ベートーヴェン生誕250年のメモリアル・イヤーにあたり、「第九」の作曲当時の楽器を使い、当時の音を再現するという企画で、国内ではほとんど聴く機会が無いピリオド楽器オーケストラによる公演。	1,350
17	12月4日 ～12月6日	主催	ヨコハマ・コーラルフェスト	大・小ホール	横浜市内の合唱団が市民ボランティアの運営により集結し合同演奏会を開催。	1,000
18	12月13日	主催	横浜芸術アクション事業 Just Composed 2020 winter in Yokohama 現代作曲家シリーズ	小ホール	新進作曲家に新曲創造の機会を提供するとともに、時代を表現する新しい作品を横浜から発信することを旨とするシリーズ公演。池辺晋一郎館長、白石美雪企画委員等から構成される選定委員が委嘱作曲家を選定。	200
19	12月31日	主催	ジルヴェスターコンサート 2020～2021	大ホール	池辺晋一郎館長のプロデュースによる大晦日のカウントダウン公演であり、長期休館前の最後の企画となる公演。名手を集めて特別に編成されるオーケストラと、話題のソリストが出演するガラ・コンサート。横浜のカウントダウンを華やかに彩り賑わいづくりをはかる。	1,600
20	通年	主催	みなとみらいクラシック・マチネ	大・小ホール	室内楽を低料金で提供する演奏会。1日2回公演を開催し2回間に眺めのインターバルを設定。近隣の見どころもあわせて紹介する観光提案型事業。 2020年度は、ホールの開館記念の特別公演を開催。	3,800
21	通年	主催	パイプオルガン・インターンシッププログラム	大ホール他	ホールオルガニスト・インターンシッププログラムに代わる本年度に限ったインターンシッププログラム。長期修繕に入るまでの9ヶ月間を期間として、公共ホールにおけるオルガン事業制作を学ぶ研修プログラム。	1
22	通年	主催	オルガン1ドルコンサート (クリスマス企画、3館連携企画含む)	大ホール	平日の昼間に低料金の公演を開催し、クラシック音楽鑑賞層拡大をはかる事業。約40分間のオルガン演奏を100円で提供。	9,300
23	11月18日		三浦はつみ オルガン・リサイタル	大ホール	横浜みなとみらいホールのシンボルとして市民から愛される「オルガンLucy」を開館時から育ててきたホールオルガニストが、長期休館を前にLucyとのしばしのお別れのリサイタルを開催する。	

24	通年	主催	みなとみらい Super Big Band	小ホール・クイーンズスクエア 他	公募中高生によるビッグバンドをホールで編成。熱帯ジャズ楽団をはじめとするプロ・ミュージシャンの指導で音楽の楽しさを学ぶ。年に数回、小ホールや近隣商業施設などでライブを実施。	1,500
25	未定	主催	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校	主に小学校を対象とし、音楽プログラムの提供を通してこどもの創造力育成をはかる事業。	400
26	未定	主催	試聴ラウンジ	レセプションルーム	主催公演と連動して、音楽の専門家をゲストにむかえ、最高水準のオーディオでCDを聴く音楽講座。事業をとおして地域の特色ある企業と連携する。	130
27	未定	企画協力	地域連携渉外事業(かもめスクール、夕涼みオルガン、ほか)	レセプションルーム 他	街の賑わい創り、近隣在勤・在住者を主な対象とした音楽講座、音楽イベント。事業をとおして地域の特色ある企業との連携もこの事業をとおして実施する。	60
28	未定	主催	施設活用事業	大ホール	空いてしまった大ホールを省力化したパッケージ事業で活用して収益をあげる。	
29	未定	主催	文化施設連携事業	未定	横浜市内の文化施設と連携して、横浜みなとみらいホールの専門力とプレゼンスを発信する。(市民ギャラリー、市民ギャラリーあざみ野)	